

# いな 公民館報

2012年8月  
第407号  
発行 平成24年8月1日

発行/伊那市公民館運営協議会 編集/公民館報いな編集委員会  
問い合わせ先 〒396-0015 伊那市中央5053番地 TEL.0265-78-3447 FAX.0265-78-5866  
伊那市公式ホームページ http://www.inacity.jp/ E-mail kmk@inacity.jp



- 人ひと 北原 俊和さん.....P21
- まちの声むらの声 北村 健治さん.....P21
- ふるさと新発見 小出の古墳群(西春近).....P22
- 分館紹介 西箕輪公民館「大萱分館」.....P22
- 思い出アルバム・おしらせ.....P23

### 今月の Photo 親子青空教室(美篤公民館)

収穫した“とうもろこし”を  
食べる子どもたち



伊那市公民館のホームページはこちらから

美篤地区恒例の「場広山ハイキング」が新緑まぶしい五月二十七日に行われ、保育園児からお年寄りまで総勢三百二十名が参加しました。

この日は快晴に恵まれて絶好のハイキング日和。新山の場広公民館を出発点として高鳥谷山頂まで約五キロ。ほとんどが美篤財産区が管理する区有林の場広山を歩くので、樹齢三十年から五十年の樹木の生育状況を財産区の役員から説明を受けながら登りました。

場広山は、かつて山のない美篤の川下り五地区(上大島、下大島、上川手、下川手、青島)の入会地として利用されてきました。

そして、大正十年から植樹した樹木は昭和三十三年から伐採され、その販売代金は旧美篤公民館や学校のプールの建設費用、有線放送設備助成など、公共施設の充実に大いに貢献しました。

先人が守り育ててきた「樹木」という財産が、再び区民に役立つ時が来ることを願って、山を下りました。

美篤公民館長 赤羽 仁



# ひと



## 高遠郷土研究会

会長 北原 俊和さん

北原さんは高遠町長藤の出身で、長く団体職員として県内各地でお勤めをしていました。土・日だけ高遠に帰って田畑にいた時に会員の方から声をかけてもらって、高遠の歴史をもっと勉強したいと思い高遠郷土研究会に入ったそうです。北原さんは、もともと歴史が好きでしたが、専門的な研究をしていたわけではないうそです。この会は、専門的な研究者でなくとも誰でも気楽に参加でき、それぞれ

が郷土を研究し、活動することによって会員同士がふれあえることがいいとおっしゃいます。会の活動は、年一回の会誌の発行、「研究発表会」や「講演会」、郷土探訪や研修旅行ばかりでなく、保科正之公の大河ドラマ化署名への協力や「正之公を偲ぶ会」の開催、会員の中で生まれたボランティア組織「高遠案内「ふきのとう」の会」の活動などです。

北原さんは、郷土研究会の活動で高遠の地域づくりや町おこしにも役立ちたいと言われています。

また、進徳館で実学が重んじられたことを考え、公民館の「進徳館夏の学校」が始まる前にも進徳館の清掃をしてください、保科正之公ゆかりのお寺である「樹林寺」の清掃にも参加されています。

北原さんは囲碁が趣味で、保科正之公の囲碁好きについても、いろいろ話してくださいました。

ご自分のことは控えめに語る北原さんの穏やかな人柄を感じました。これからは、歴史や文化を受け継いでくれる若い人にも参加してもらえようような活動をしていきたいと語られています。

# まちの 声

「戸台の化石」は、あの恐竜たちが闊歩していた一億年以上も昔の私たちの仲間でした。彼らは一〇〇年以上前に戸台に住んでいた人々によって発見されました。

赤石山地におけるサンカクガイ化石の発見は、日本列島の骨格を形作る白亜紀層の分布を支持する重要な手掛かりとなりました。その後、一九〇〇年代初期の化石研究

## 赤石山地の宝物 戸台の化石

「戸台の化石」保存会会長 北村 健治さん

から、一九六〇年代のアンモナイト・ウニ・サンゴなどの化石発見へと発展し、一九八六年には地元長谷の皆様のご理解とご支援、また多くの有志の協力により「戸台の化石」保存会が発足しました。

「化石の地域外持ち出しをしない(戸台方式)」による学習会活動は二十有年にも続き、収蔵保存の施設建設や南アルプス(中央構造線エリア)ジオパークへの組み込みへと繋がりました。

昨年十一月には保存会二十五周年記念式典も行われ、「戸台化石憲章」をつくりました。そして戸台の化石が地域の重要な恒久的教育資源であることが多くの方々に認められました。

# ふるさと 発見

## 小出の古墳群(西春近)

西春近小出地区にはたくさん古墳があります。唐木古墳は、天竜川と犬田切川が合流する河岸段丘の上にあります、とても眺めが良く、市役所や東春近方面が一望できます。

この古墳は七世紀前半(古墳時代末期)のものと言われており、円墳状で、直



唐木古墳

径七m、高さは二mあり、墳丘の側面には石室に使用したと思われる大きな花崗岩の石が露出しています。現在は墳丘の一部に天神様を祀り、鳥居を建ててあります。この唐木古墳から西に、鎮護塚東古墳・西古墳、名廻東古墳・西古墳などがあります。このように小出地区には古墳が集中してあり「群集墳」と呼ばれています。これらの古墳は誰のものか分かっていませんが、地域の豪族のものと言われています。名廻東古墳を中心とした場所に、発掘調査時の石を利用して、復元した白沢古墳公園があります。唐木古墳から白沢古墳公園までを見て歩き、古墳時代に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

## 分館紹介

### 西箕輪公民館

# 大萱分館

大萱分館は伊那インター北西、経ヶ岳扇状地のほぼ中心にあり、南アルプスの三千メートル級の山々が一望できます。西箕輪地区には七分館あり、大萱分館は世帯数約五百四十戸の大きな分館です。以下に分館活動を紹介いたします。

### 四月 大萱ふれあい祭り

運動会に変えて、今年で十二回となりました。保育園児・小学生のダンス、中学生の吹奏楽などのステージ発表、屋台での飲食物の販売、各アトラクション、組対抗のゲーム、一番盛り上がる宝投げなどで区民のふれあいの場となっています。

### 八月十六日 盆行事

十一組対抗によるソフトボール大会、夜は公園グラウンドで盆踊り、子どもの花火大会、振り万灯、中学生が点火する百八灯を行います。この百八灯は古くから伝わる盆行事で、ポロ布を針金の先に巻いたものを灯油に浸し百八個つるし、一斉に火をともして祖先の霊を送ります。人魂が揺れているようでとても幻想的です。

### 九月 敬老会

楽しみにしている方も多く、ステージ発表を見ながら、久しぶりに顔を合わせて話を弾ませています。

### 十月 子ども神輿

熊野社例祭に子どもたちが、五班に分かれて区内を掛声とともに練り歩きます。

以上がおもな事業です。これを公民館役員十二名を中心に、区の役員、各団体役員の協力を得て行っています。

(分館長 白澤 荘一)



大萱ふれあい祭り(4月)

# 平成24年度 成人式開催一覧

地区名	開催日	場 所	開催時間
竜西地区	8月15日	いなっせ(ホール)	14:00~
竜東地区	8月15日	JA上伊那 フラワーホール	14:00~
富県地区	8月15日	富県公民館 (富県ふるさと館)	11:00~
美篤地区	8月15日	美篤公民館 (美篤きらめき館)	10:30~
手良地区	8月14日	手良公民館	17:25~

地区名	開催日	場 所	開催時間
東春近地区	8月15日	東春近公民館 (春近郷ふれ愛館)	10:00~
西箕輪地区	8月15日	JA上伊那西箕輪支所 大会議室	11:00~
西春近地区	8月15日	西春近公民館	10:00~
高遠町地区	1月2日	高遠さくらホテル	10:00~
長谷地区	1月1日	長谷公民館	14:00~

※問い合わせは各地区の公民館へお願いします。

## 思い出アルバム



ふるさと講座

西箕輪公民館6月23日(土)開催



第32回東春近ハイキング

東春近公民館  
6月24日(日)開催

## お知らせ

みずなしやま

### 水無山ハイキング

- 期 日** 9月2日(日)  
※雨天中止
- 時 間** 午前9時00分
- 集 合** JA手良支所駐車場
- 参加費** 無 料  
※事前申込が必要です。
- その他** 豚汁があります。
- 問合せ** 手良公民館  
☎72-2755

### 第6回森の音楽祭 in 春近郷

- 期 日** 9月2日(日)
- 時 間** 午前9時00分
- 場 所** 殿島城址公園  
※雨天時:春近郷ふれ愛館
- 出 演** 事前申込団体
- 参加費** 無 料
- 問合せ** 東春近公民館  
☎72-3202

のろし

### 狼煙上げ

- 期 日** 9月8日(土)  
※雨天延期:9日(日)
- 時 間** 午前9時25分 前後
- 場 所** 西春近(南小学校・北小  
ものみ じょう  
学校・物見や城)  
東春近(原新田一本松)  
たがすや つがいら  
富 県(高鳥谷の樽平)
- 問合せ** 西春近・東春近・  
富県の各公民館